

JOUEN

冬号5
Vol.5

2018 1月
January 伝燈院赤坂浄苑

新たな出会い、新たな体験、新たな発見
伝燈院と皆様をつなぐ「JOUEN」です

JOUEN

平成二十年一月一日発行

伝燈院赤坂浄苑

東京都港区赤坂4-2-32
TEL:03-3568-1853

購入した理由や趣味の広がり ご契約者様インタビュー

赤坂一ツ木通り商店街紹介

赤坂浄苑イベント報告

赤坂浄苑を支える人々 春風亭 柏枝師匠

健康特集

検定に楽しくチャレンジ

偉人の遺言

赤坂浄苑 行事紹介



つのだ けんじゅう
角田 賢隆 副住職
ご挨拶



はせがわ
つなぎます。心といのちと、人。

カリモク家具

共同開発のリビングルーム仏壇
SOLID BOARD JUST

いつもそばに。リビングで過ごす、大切な「あの人」との時間。

リビングは生活の中心となる空間。食事をして、家族や友人と語らう、大切な部屋。

そんな場所だからこそ、これからもずっと故人といっしょに過ごしたい。

SOLID BOARD JUSTは、そんなお客様の声から生まれた祈りのインテリアです。



JOUEN

冬号
Vol. 5

新たな出会い、新たな体験、新たな発見
伝燈院と皆様をつなぐ「JOUEN」です

CONTENTS

01P 伝燈院赤坂浄苑 つのだ けんりゅう 角田 賢隆 副住職 ご挨拶

January 2018



03P 【特集】 購入した理由や趣味の広がり ご契約者様インタビュー 何でも話せる素晴らしい友だち。 久保久美子様 石本知江様 鶴園かの子様

06P 赤坂一ツ木通り商店街紹介 07P 赤坂浄苑イベント報告 09P 赤坂浄苑を支える人々 春風亭 柏枝師匠

11P 健康特集 健康の基本は運動の持続、 1日1万歩に挑戦してみましょう。 12P 第1回 趣味の検定に楽しくチャレンジ。テーマ「文化・歴史」 13P 偉人の遺言 14P 赤坂浄苑 行事紹介

開苑当初はご縁をいただくため、当浄苑を知つていただきましたが、ここ最近はご縁をいただいていることと大変感謝しております。

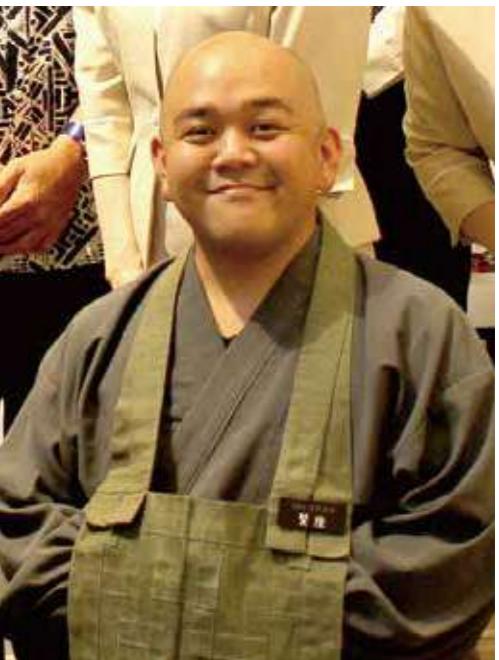
平成二十五年に開苑いたしました当浄苑も早いもので本年五周年を迎えます。

地元の商店会・町内会の皆様からはご理解とたくさんのご協力を頂戴しております。また、多くの方にご契約いただきましたことは、当苑の取り組みが皆様にご理解ご賛同いただいております。

危ぶむなけれ、踏み出せばその一足が道となるのです。当苑も現状に満足せず次の一步を常に模索しご契約者様・お寺にとってより良い関係性を築き、現代にあつたお寺・お墓のあり方を本年も突き詰めてまいります。本年も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願ひいたします。

最後に皆様方の身体健全・諸縁吉祥ならんことをご祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。

合掌



いた皆様方の満足と、より良い関係性を築くことに重点を置くようになってまいりました。

禅語に「百尺竿頭一歩を進む」という言葉があります。

(大河ドラマ「おんな城主直虎」の作中にも出てきた禅語です)海岸にかかった百尺（約三十メートル）の竿を先端まで進んできた、もう一步進むと海に落ちてしまう。だがあえて更にもう一步進んでみるという教えです。

人はだれしも満足したり、限界を感じるとその歩みを止めてしまうものです。ですが本当の道はそこから一步踏み出したところに続していくのです。

仏教のみならず職人の世界でも、現状に満足するということは緩やかに自身の腕が落ちていくこととされています。

ご登場頂ける方
募集！

毎日を元気に過ごす！そんなご購入者様の日常を紹介する、このコーナーに
ご登場頂ける方を募集いたします。詳しくは下記までお問い合わせください。
0120-985-418

JOUEN

購入した理由や趣味の広がり
ご契約者様インタビュー



初めての方でも、丁寧に指導いたします！
四季の花々であなたの生活空間に彩りを添えましょう！
お問い合わせ先 0120-3558-053

フラワーアレンジメント教室 生徒さん募集中！



久保久美子様

石本知江様

鶴園かの子様

赤坂浄苑の催事で出会いました。

何でも話せる素晴らしい友だち。

赤

坂浄苑ご契約者様の素
顔や暮らし方をリラッ

クスした雰囲気の中で気軽に語っていたらこのコーナー。

第五回は赤坂浄苑を通じてお友だちになられた石本様、久保様、鶴園様にご登場いただきました。

それぞれの想いを叶える赤

坂浄苑
——まずそれぞれの赤坂浄苑との出会いを教えていただけますでしょうか。

鶴園：娘が港区に嫁いでいますようにと港区限定でお墓を探していました。そんなとき、赤坂浄苑に出会い、ここなら孫やひ孫もお参りに来てくれるだろうと思つて決めました。

鶴園：親子で気軽に来られるようになると港区に嫁いでいますようにと港区限定でお墓を探していました。そんなとき、赤坂浄苑に出会い、ここなら孫やひ孫もお参りに来てくれるだろうと思つて決めました。

石本：私ははせがわさんのご紹介で知ったのですが、ここは以前に親とよく歩いた場所だったこともあり、すぐに親

がします。

石本：でもここは違いますね。夜でも一人で気軽にお参りに来ることができます。

鶴園：それは大きいですね。去年、娘はこの近くでクリスマス会があつたのですがその帰りにお参りに来てくればました。

久保：うお墓のつながりで今も交流が続いているとお聞きしました。その良さはどんなところにあるのでしょうか？

石本：えーっと…数えるのを忘れるくらい、おしゃべりもワインも進みましたね（笑）。

鶴園：その後も、残っていたワインをスタッフの方が私たちのテーブルに持ってきてください…。

久保：どれだけいただいたでしょうか？

石本：えーっと…数えるのを忘れるくらい、おしゃべりもワインも進みましたね（笑）。

「ずっといっしょ」というハ

カトモの深い縁

——3人の出会いを教えてください。

鶴園：赤坂浄苑で開催された「ワインの楽しみ方講座」で出会いました。最初は3人ともテーブルが違っていたのですが、まず久保さんと意気投合し、いつしょのテーブルで盛り上りました。

鶴園：お互いに最後はいつものところに入るという安

近感を持てました。その上で伺ったときに落ち着いた雰囲気が気に入りました。またご

住職がいらっしゃって、近代的だけど心の拠り所にもなる

と思ったのも決め手ですね。

久保：私は銀座線の車内広告を見て知りました。赤坂見附

ならよく通っているし、駅から近く、しかも夜9時までお

参りができるとわかり、連絡先をメモしたのです。私たち夫婦には子どもがいなかつたので永代供養していただけるところも気に入りました。

感動

——赤坂浄苑を選んで良かったのはどんなところでしょうか。

鶴園：私は葬儀もここでお世話になりました。そのときに副住職がとても温かかったのです。

石本：私は葬儀もここでお世話になりました。そのときに副住職がとても温かかったのです。

鶴園：その会が一旦終わつた後も、残っていたワインをスタッフの方が私たちのテーブルに持ってきてください…。

久保：どれだけいただいたでしょうか？

石本：えーっと…数えるのを忘れるくらい、おしゃべりもワインも進みましたね（笑）。

鶴園：お互いに最後はいつも

発見!

赤坂一ツ木通りの 素敵なお店

第二回：MERCATO（メルカート）

赤坂浄苑に来たら、ぶらぶらと歩いてみたくなるのが一ツ木通り。

そこには、ほっと心を和ませてくれる魅力的なお店が続いている。今回は他のお店ではなかなかお目に掛かれない珍しい野菜も揃うMERCATO（メルカート）をご紹介します。



自社農場や産地直送のこだわりの品が並ぶ おしゃれな野菜専門店

赤坂浄苑から一ツ木通りに出ですぐのところに農家がプロデュースする「野菜専門店MERCATO（メルカート）」があります。

店先には足を止めてしまうほどの色とりどりの大地の恵み。そのまま店内に入ると自社農場から届く種類豊富な西洋野菜やにんじん、産地直送の珍しい品に出合えます。

その一つひとつが育て方や鮮度にこだわったものばかり。そんな野菜を求めてたくさんのお客様が来店しています。

だからお店はいつもにぎやか。ビーツやケール、黒丸大根など他ではなかなか置いていないような野菜たちを手に取ってみたくなるはずです。どんなレシピがあるのか、興味が湧いたらぜひスタッフに聞いてみてください。料理の仕方などを聞かれると気さくな女性スタッフが親切に応えてくれます。

「お客様の中には、イタリア料理店で食べたサラダが忘れられなくて、わざわざ仕入れ先をシェフに教えてもらい、うちの店を知った方もいらっしゃいます。その感動の味をご自宅でも再現したいのでしょう。どうやったら美味しく召し上がるか、なるべく丁寧にアドバイスをするようにしています」とスタッフの谷川さんは話します。

気になるのはお値段ですが、リーズナブルなものが多く、気軽に買って帰ることができます。

旬のものを提供できるよう、その季節にあった商品を取り揃えているのもこのお店の魅力。次に来たときには、きっと違ったものが並んでいます。いつ来ても新鮮な発見があるからでしょうか、2016年5月にオープンしたばかりですがリピーターのお客様が増えているとのことです。あなたも一度、お参りの後にのぞいてみてはいかがですか。



MERCATO
(メルカート)

東京都港区赤坂4-1-4 堀江ビル1F TEL03-6277-7395
営業時間 10時～20時 年末年始を除き年中無休
<https://e-mercato.net/>

赤坂浄苑からすぐ近く、陶香堂の正面です。

JOUEN

購入した理由や趣味の広がり
ご契約者様インタビュー



久保：地位や名誉はお墓に持つていけないですからね（笑）。だから素直な気持ちでつきあつていける。そこが魅力だと思います。

イベントを通して、広がつていく温かい絆

——その後はどんな交流が続いているですか。

石本：赤坂浄苑でイベントがあるときはお互いにメールやラインで連絡を取り合っています。

久保：それぞれ忙しいですが、

鶴園：他にも、先日のワインの楽しみ方講座で知り合った友だちとも勝沼のブドウ狩りに行ったりしました。

石本：そういった中でハカルトモの輪がどんどん広がつてゆきます（笑）。

鶴園：お参りしたときに隣にいた人に会釈するだけの関係が何かのイベントで話をするようになります。

久保：これからも赤坂浄苑の



Friends of
Akasaka

——インタビューを終えて

和やかに賑やかに話に花を咲かせた3人。昔からの友だちのような仲の良さが伝わってきました。また3人とも赤坂浄苑を選んで本当に満足されているご様子でした。

——本日はありがとうございました。

イベントを通じて、新たな
楽しみを発見しました!

赤坂浄苑では一年を通して様々なイベントを開催。

当苑では快適なお参りをご提供しながら多彩な集いの機会を設け
皆さまとのふれあいの場を広げています。

今回は昨年秋に行われた催しの様子をご紹介します。

イベント 01 11月12日(日)
やさしいカメラ教室

プロのカメラマンが教えるテクニック！



おうちのカメラで上手に撮れる

当浄苑4階客殿にて「やさしいカメラ教室」が開催されました。当苑のご契約者でプロカメラマンの武田様にご協力をいただき、専門的な話を交えつつも初心者でもわかるような為になる勉強会となりました。

参加者は20代～70代まで様々な方が29名のご参加となり、たくさんの方に感謝のお言葉をいただきました。

会場の雰囲気は真剣な中にも笑いがあり、和やかに進行でき大成功でした。

イベント 03 9月23日(祝)
秋彼岸会 合同法要
多くの方にご参加いただきました

ご先祖様の往生を願う大切な行事

赤坂浄苑年間行事の一つであります秋彼岸会合同法要を開催致しました。太陽が真東から昇り、真西へ沈む「彼岸（春分・秋分の日）」。この日に合わせて西方極楽淨土にいらっしゃるご先祖様に思いをはせ、彼の岸に渡らんと極楽往生を願う気持ちと、今は亡きご先祖様方にも同じように往生してほしいと願う気持ちが相重なって始められたのが彼岸会法要です。

当日は午前・午後と2回にわけて5階本堂と4階客殿で開催。会場は多くの方にお越しいただきました。



イベント 02 12月6日(水)・7日(木)
親睦旅行企画 京都旅行
「世界遺産と古都めぐり」 1泊2日

交流を深めながら、豊かな時間に満たされた1泊2日の旅

昨年、12月6日(水)～7日(木)に伝燈院赤坂浄苑恒例の1泊2日の旅行が行われました。3回目を迎える今回のテーマは「世界遺産と古都めぐり」。初日は京都へ到着後、世界文化遺産に指定登録をされている「大本山天龍寺」へ。

法堂（はっとう）天井に描かれている日本画家加山又造画伯の「雲龍図」を特別拝観致しました。精進料理の昼食後、こちらも世界文化遺産の「元離宮二条城」へ移動。江戸から明治へと時代が変わる大政奉還を発表した歴史的な部屋を前にした際は感慨深いものがありました。宿泊は全部屋から琵琶湖を一望できる琵琶湖ホテル。契約者様のご厚意で「舞妓さん」と「芸妓さん」を招いてお座敷遊びを堪能致しました。

大変美しい舞いと、おもてなしの心に皆様大感動していました。2日目、最初に訪れたのは世界文化遺産「金閣寺」。午前の澄んだ日差しに光る金閣寺の姿は見事の一言に尽きました。

そして京染手描き友禅を体験し、東寺へ。日本が世界に誇る様々な文化に触れた有意義な1泊2日の時間を過ごしました。

あの楽しかった思い出をあの人へ！

昨年も魅力的なイベントがたくさん開催されました。
是非、お友達に赤坂浄苑の魅力をお伝えください。

ご購入者様紹介システム

あなたも

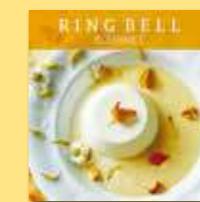
あなたの大切な人も

得をする素敵な特典！

大切な方と、ご紹介者様に、もれなく――

「グルメギフトカタログ」と
「クオカード10,000円分」
Wプレゼント！！

グルメ方もきっと満足の名店の味を取り揃えました。老舗料亭や、一流ホテルのシェフの料理をご賞味いただけます。



今年のイベントは是非お友達とご参加ください！

TEL. 0120-358-053

第1回 趣味の検定に楽しく チャレンジ。

検定と言えば仕事や勉強関係のものを浮かべる人も多いでしょう。しかし、趣味の世界にもたくさんの検定があります。そこでこのコーナーでは今号から4回にわたってユニークで魅力たっぷりの検定試験を紹介。

今回は文化・歴史というテーマで選びました。

美術検定

2003年から実施されていた「アートナビゲーター検定」が、2007年から名称も新たにスタート。公立美術館127館が加盟する美術館連絡協議会・読売新聞社・美術出版社が組織する「美術検定」実行委員会が主催する、民間資格。美術作品を観察する力を深め、感動を多くの人に伝え、「成熟した美術鑑賞者」を目指す人を応援しています。

問題に挑戦してみよう！

水彩画は絵具を水で溶き、油絵は油で溶きます。では日本画の絵具は何で溶きますか？

- ゴム
- でんぶん糊
- 膠（にわか）
- 卵



日本城郭検定

平成24年11月から（公益財団法人）日本城郭協会が城郭文化の振興と生涯学習の一環として実施しているのが「日本城郭検定」。

同時に受験者の準備に役立つよう、当協会が監修して「日本城郭検定公式問題集」を学研プラスから発行。受験会場は東京、大阪など全国6カ所に設けています。現在検定試験は春季、秋季の年2回開催されています。

問題に挑戦してみよう！

次のうち、世界遺産に認定されている城はどれか

- 松本城（まつもとじょう）
- 犬山城（いぬやまじょう）
- 姫路城（ひめじじょう）
- 江戸城（えどじょう）



江戸文化歴史検定

江戸時代の優れた文化や先人たちの生活の知恵を学ぶことで、昨今見失われがちな日本的心を思い起こし、未来に役立てようという趣旨で、2006年から実施されている江戸文化歴史検定。一般社団法人江戸文化歴史検定協会が主催し実施しています。

問題に挑戦してみよう！

江戸では「四文屋」と呼ばれる店が流行しました。今で言えば、どのような携帯の商売でしょう？

- レンタルショップ
- 100円ショップ
- リサイクルショップ
- コンビニエンスストア



赤坂ドクター もっと教えて！

健康の基本は運動の持続、 1日1万歩に挑戦してみましょう。

健康維持を
続ける
ポイント

一年の計は元旦にあり。年の初めはこの一年の健康づくりを考えるいい機会。今までの生活習慣を見直し、健康で、元気な一年になるように頑張りましょう。

若さの基本は「足」。元気に歩くことをきっかけり続ける。

運動といつても難しく考える必要はありません。まず歩くことです。老化現象は、必ずと言っていいほど足からきます。まずはスマホに万歩計のアプリがないかをチェックしてみましょう。スマホをお持ちでない方もお小遣いの中から健康に投資して万歩計を買ってみましょう。そして今年こそ1日1万歩を目指しましょう。

厚生労働省によれば、歩くを中心とした身体活動を増加させることにより、生活習慣病の発症の減少が期待できるとのこと。また1日1万歩のウォーキングを2カ月続けた人では不安やうつ症状が改善する可能性があるという報告を研究者が発表しています。

ではこの1万歩、具体的にどのようにすれば実践できるでしょうか。

その前に知っておきたいのは1万歩の距離。歩幅はゆっくり歩きの場合は「身長×0.37」で算出できると言われています。様々な歩幅の算出方法がありますが仮にこの計算法を採用し、女性の平均身長158cmで歩幅を出すと約60cm。それに1万を掛ければ約6kmとなり、この距離を歩くと1万歩が達成できます。そして1万歩を達成するのに要する時間は、個人差はありますが平均すると1時間半前後。この時間を捻出できれば1万歩は達成できることになります。ただ忙しい毎日、1時間半を確保するのはそれほど簡単ではないでしょう。

しかし実際に1万歩を実践できている人に話を聞くと共通する習慣があります。それは朝の活用。朝早起きし、なるべく多く時間を稼げば残りは、意外にラク。たとえば普段は自転車で行くスーパーまで歩いて行ったり、お勤め帰りに一駅前で降りるなど工夫することで達成しやすくなります。

ただし、1日1万歩で大切なのはけっして無理をしないこと。特に持病のある方はかかりつけのお医者さんなどに相談してから挑戦するようにしましょう。

皆様にとって健康で、明るい一年となりますように…。



新しい年、歩くことから健康づくりに取り組みましょう！

ずっと明るく元気な毎日を送っていくために。

